

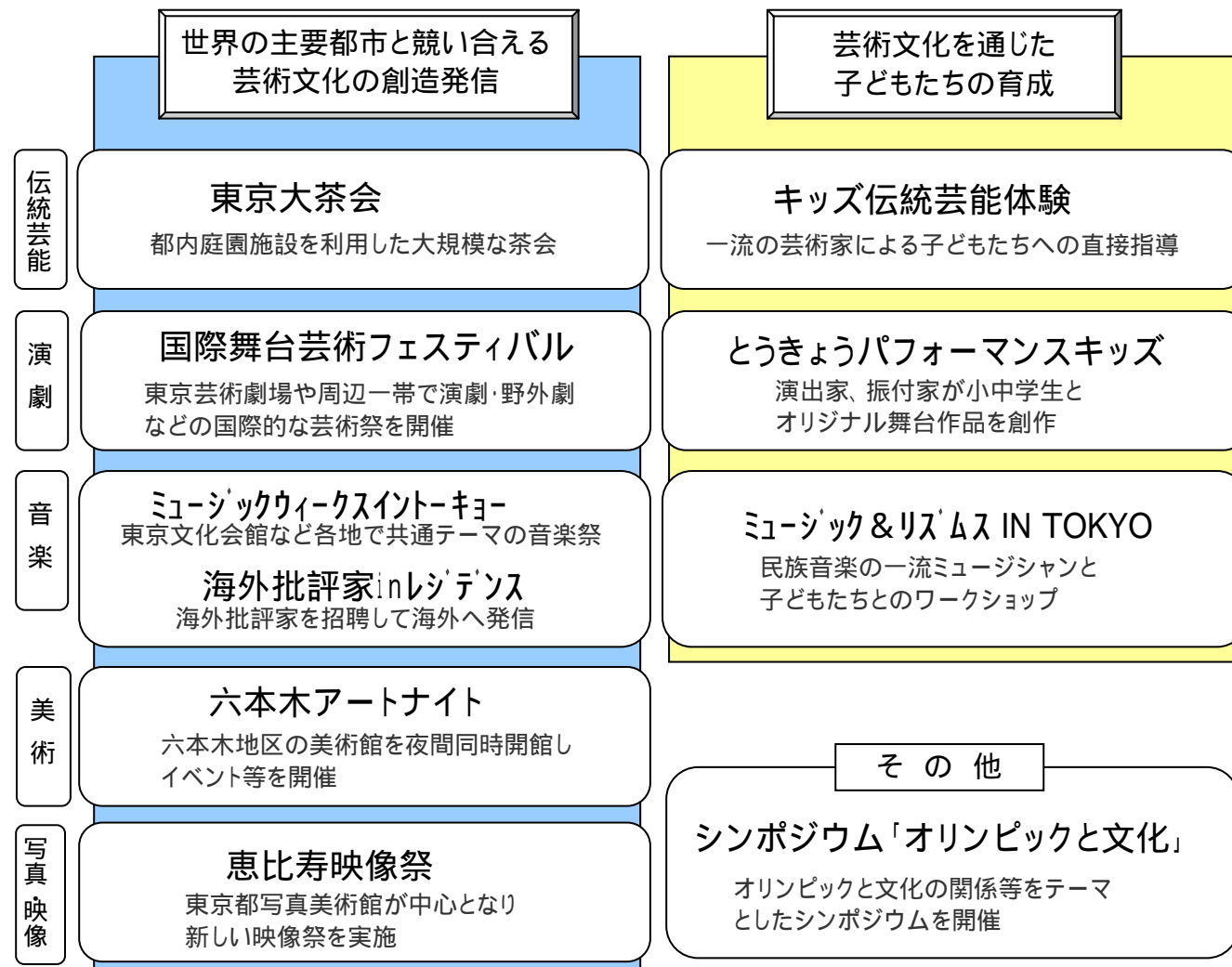
平成20年度予算案の概要

芸術文化発信プロジェクト（仮称）の展開

(平成20年度予算案) 11億8千万円

東京から世界への新たな文化の創造・発信の実現に向け、「芸術文化発信プロジェクト（仮称）」として、様々な芸術文化事業を実施するとともに、2016年のオリンピック招致気運の盛り上げにつなげていく。

プロジェクト事業は、東京芸術文化評議会の提案に基づき、芸術文化団体や都立文化施設などと連携して展開する。

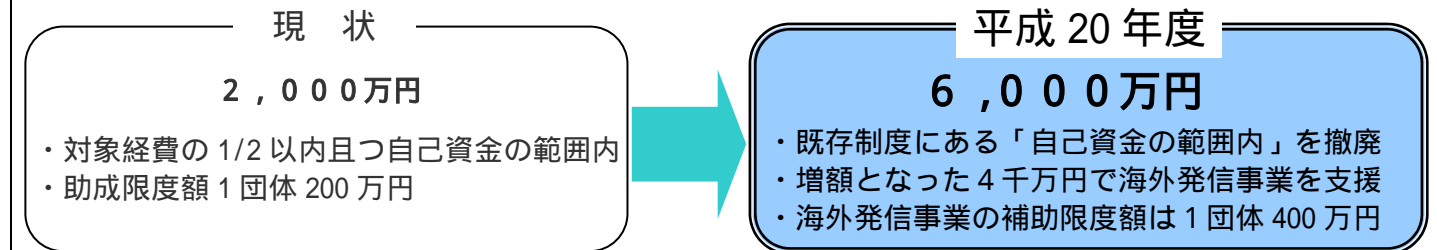


事業名は全て仮称

芸術文化発信事業助成制度

(平成20年度予算案) 6千万円

世界に向けた文化発信を促進するため、助成額を拡充する



文化施設の大規模改修について

東京都美術館の改修について

(平成20年度予算案) 約9,200万円

昭和50年の竣工以来はじめての大規模改修であり、前川建築による現在の構造を生かしつつ、来館者や利用団体の意見を踏まえ基本計画を策定

<改修の考え方>

- ・ユニバーサルデザイン導入
- ・アクセス改善
- ・地下エントランス広場整備
- ・公募棟、企画棟整備
- ・レストラン・ミュージアムショップ整備
- ・設備の全面更新

- ～全ての来館者にとって利用しやすい施設整備～
- ～正門へのアプローチ改善等、来館者のスムーズな誘導～
- ～メイン入口前広場を屋根化。地下入口への昇降機設置～
- ～昇降機、ロビーの新設。内装の改善等～
- ～レストランの複数化。ショップ規模の拡大等～
- ～経年劣化の解消～

<スケジュール>

- 平成19年度
- 平成20～21年度
- 平成22～23年度
- 平成24年度

- 基本計画・基本設計
- 実施設計・工事準備
- 改修工事
- リニューアル開館

東京芸術劇場の改修について

(平成20年度予算案) 約1億3千万円

開館から18年が経過しており、舞台設備を中心とした経年劣化が顕著となっているため、館内バリアフリー化や安全性向上のため、大規模改修を実施予定

<スケジュール>

- 平成20年度
- 平成21～22年度
- 平成23年度

- 基本計画・基本設計
- 実施設計・工事準備
- 改修工事（期間未定）